



金銅五種鈴(国指定重要文化財)

れています。



@生涯学習課文化財係 や田遊びについて紹介します。 これらを記念し、法多山の歴史

TEL 23-9264

# 戦国武将も信仰した法多山

となったと伝わっています。 は白河天皇、後白河天皇の勅願寺 年(神亀2年)に開き、平安時代に 立に尽力した僧侶・行基が725 皇の勅願により、東大寺の大仏造 真言宗の古刹・法多山は、聖武天

開創1300年記念「愛染堂」

今年5月、法多山では、開

るとともに、地元の武士からも土 甲斐(現在の山梨県)の武田勝頼や 1590年(天正18年)に法多山に 地が寄進されていました。また、天 主(氏親・氏輝・義元・氏真)のほか、 は、多くの戦国武将の庇護を受け からも法多山の領地が承認され 高天神城(掛川市)城主の小笠原氏 在の県中部)の今川家の4代の当 ていたことが分かります。駿河(現 法多山に残された古文書から 一を成し遂げた豊臣秀吉が

> 岡・浅羽のほか、掛川市領家にまで 領地が及んでいたことがわかりま 宛てた文書では、現在の愛野・広 す。その石高は205石で、遠江国 目に大きいものでした。 (現在の県西部)の寺院の中で2番

3月には、正月行事である「法多山

の田遊び」が国指定重要無形民俗

文化財となりました。

多山」)は、2025年に開創

る「法多山 尊永寺」(以下、「法

遠州三山の1つとして知られ

1300年を迎えます。また、今年



今川義元が領地を承認したことを 記した文書(法多山所蔵)

# 伝統行事「法多山の田遊び

作を祈願する伝統芸能で、神仏の 行います。 前で稲作の過程をまねた演技を 「田遊び」とは、その年の米の豊

ます。 能として、毎年1月7日に田遊び や国家安泰を祈る正月行事)の芸 祭保存会) が7段の舞を演じてい を開催。地域の方々(法多山田遊 この「法多山の田遊び」は、遠州 法多山では、修正会(五穀豊穣

地域やその周辺に見られる田遊 びの特徴をよく伝えている重要 となりました。 たに国指定重要無形民俗文化財 な伝統芸能として、今年3月、新

# を建立しました。奈良時代に造ら 1300年を記念して「愛染堂 法」が用いら 技法 「乾漆技 堂で、ご本尊 夢殿」を手本 には当時の にした八角 れた一法隆寺

# 郷土資料館企画展

# 「法多山の寺宝

本紙で紹介した寺所蔵の古文書 や田遊びの道具を展示・紹介し

- 畸10月12日(土)∼11月23日(土)
- **所**市鄉土資料館·近藤記念館
- 料無料



# 第1段「太刀の舞」 第2段「棒の舞」

太刀や棒を振る所作 を、南北・東西・中央に 向かって行い、芸能の 場を祓い清めます。



# 第3段「白鍬」

柳の小枝を持って、今年初めての田 起こしを祝う歌や田植え歌を唄い、あ らかじめ米の豊作を祝います。

### 国指定重要無形民俗文化財

# 法多山の田遊び

# ▶ 7段の舞を解説!



# 第6段「鳥追い」

5人で太鼓の周りを回 りながら、苗代作りや米作 りの害となる鳥や虫を追 い払う歌を唄います。



# 第5段「のっとう」

苗代に種もみをまく所作 を行い、水口(水田に水を取 り入れる口)で行う祭の祝詞 を唱えます。田遊びの中で、 この歌が最も難しいといわ れています。



## 第4段「田打ち・牛ほめ」

田打ち(田植えの準備のために水田を鋤き返 す)の様子を演じます。農夫の兄弟が、昼飯を自 慢したり、嫁役が引いてきた代掻き(水田に水を 入れて土をならす)の牛をほめたりします。



# 第7段「そうとめ」

田植えの様子を演じます。花笠を 被った植え手のそうとめ(早乙女)と、 羯鼓を背負い両手にばちを持った苗 運びのかっこう役が登場して演舞。遠 州一円の神仏の名を唱え、苗の成長と 秋の実りを祈願し、7段の舞を締めく くります。

# 伝統の舞を生で見よう

# 法多山の田遊び 令和7年1月7日(火)開催

時午後0時30分~ ※正午より、演 者が行列を組み、門前から本 堂へ向かいます。

# 「大弓放ち」

七段の田遊びが終わると本堂東に ある白山神社に上り、大弓で2本の 矢を放つ所作をします。